

<https://www.k12digest.com/why-overseas-students-should-consider-a-canadian-ministry-of-ontario-education/>

留学生がカナダ・オンタリオ州への留学を検討すべき理由
2023年1月20日



マーティン・ドハティ、エグゼクティブ・スクール校長

マーティン・ドハティは、北米、ヨーロッパ、アジア、GCC/中東、アフリカなど、5大陸13カ国以上で20年以上にわたって学校経営に携わってきた経験を持つ。生徒数の拡大、ベストプラクティスの改善、教育・学習環境の近代化、「Happy」な学校風土の育成を支援する一方、グローバルな視野を身につけるための支援も行っている。元シニア・プロジェクト・マネージャー／ビジネス・プロセス・マネージャーで、フォーチュン500社（本社：IBM、Bell Mobility、Sprint PCS、TELUS Mobility、Canada Life、Minacs）

私は、北米、ヨーロッパ、アジア、GCC/中東、アフリカを含む5大陸13カ国以上で、20年間学校監督を務めてきました。私は、生徒数を増やし、ベストプラクティスを強化し、教育・学習環境を改善し、「Happy」な学校風土を育みながら、学校がグローバルな視野を獲得できるよう支援しています。

私はカナダ人なので、多文化主義やグローバリゼーションについてユニークな視点を持っていると思います。私はこれまで、あらゆる種類のインターナショナル・カリキュラムの学校について、新規学校の立ち上げや改善プロジェクトの管理を行ってきました。私は、新しい学校の立ち上げや学校改善の取り組みを専門としています。最も商業的に人気があるのは、イギリスのIGCSEとアメリカのコモン・コアです。さらに、いくつかの教育機関では、地域のカリキュラムと国際的なカリキュラムを「融合」しています。

インターナショナルスクールを選択するとき、どの国の親御さんも悩むことは同じです：

1. 子供たちの将来にとって最適なカリキュラムかどうか

2. その最適なカリキュラムを確実に展開できている学校かどうか (私の経験では (特にGCC/中東とアフリカで)、学校名が「インターナショナル」だったり、インターナショナルであると主張している場合でも、実際にインターナショナルではないケースがありました)。

海外からの留学生のために教育システムを選ぶのは大変な作業です。選択肢が多すぎるため、どのカリキュラムが最も成功の可能性が高いかを見極めるのは難しいでしょう。

カナダの教育システム、特にオンタリオ州教育省は、最も人気のある教育システムの一つです。この記事では、留学生が教育省(オンタリオ州)のカリキュラムで学ぶ利点と、米国カリキュラム、英国ナショナル・カリキュラム、ケンブリッジIGCSE、国際バカロレア(IB)カリキュラムなど、他の国際的なカリキュラムよりも望ましい理由について説明します。

カナダ教育省(オンタリオ州)のカリキュラムで学ぶメリット

カナダ教育省(オンタリオ州)のカリキュラムで学ぶことは、留学生にとって多くのメリットがあります。

カナダ教育省(オンタリオ州)は、様々な学習スタイルの学生が参加できるよう、他形式的な能力開発に重点を置いていることで有名です。学生はこの方法で、自分のペースで、自分のニーズに最も合った方法で学ぶことができ、その結果、より個別化された効率的な学習体験が可能となります。生徒一人ひとりがサポートされ、潜在能力を最大限に発揮できるようになります。

差別化された指導は、アメリカのカリキュラム、イギリスのナショナル・カリキュラム、ケンブリッジIGCSE、国際バカロレア(IB)のような他の国際的なカリキュラムとは対照的に批判されてきました。それは、すべての生徒の要求を満たさない画一的なアプローチではないということからかもしれません。

加えて、カナダのカリキュラムは、グローバル・シチズンシップを重視し、一人ひとりに合った学習進路を提供しています。イノベーションと実社会での応用もその一部です。実社会で学んだことを応用し、問題を解決し、批判的に考えることを奨励しています。この戦略により、若者は将来の職場や国際的な視野を持つための準備を整えることができます。

教育大国になったカナダ

教育省(オンタリオ州)のカリキュラムがグローバル・シチズンシップ教育に重点を置いていることは、もうひとつの利点です。このカリキュラムは、若者が将来の職場や国際的な視野を持つための準備をすることを目的としています。生徒が視野を広げ、多様な文化や視点を理解することを奨励しています。

アメリカやイギリスの教育とカナダの教育の比較: 重要な事実:

1. アメリカ教育の低下: 2020年ベスト・カントリー調査 :2018年のBusiness Insiderのレポートによると、アメリカは科学で24位、数学で38位だった。教育がどの社会にとっても不可欠な要素であることを考えると、この傾向は良好とは言えない。これらの最新のランキングは、米国がもはやトップクラスの教育国とはみなされない可能性を示唆している。経済協力開発機構(OECD)の報告書はこれを実証しており、アメリカは教育において他の多くの先進国に遅れをとっていると述べている。

2. 英国の不十分な学校制度: OECDが実施し、世界中の15歳児を対象にしたテストに基づく最新のPISA評価で、英国はトップから大きく外れている。2000年にこのテストに参加して以来、イギリスの数学のスコアは過去最低で、科学は15位、読解力は22位である。イギリスは長い間、教育面で最高の国のひとつとみなされてきただけに、この傾向は憂慮すべきものだ。

3. カナダは数学、読解力、科学において英語圏で1位であり、過去10年間英語圏の教育制度トップ10に入っている。2018年、カナダは数学、読解力、科学において英語圏で1位となった。これは2012年と

2015年も保たれていた荣誉であり、教育面では英国や米国を大きく引き離している。同等の学力レベルを維持するのに苦勞しているアメリカやイギリスと比較すると、これは大きな成果である。カナダの多くの州は、フィンランド、シンガポール、日本よりも学力ランキングが高い。PISA報告書によると、カナダは科学、読解力、数学の分野で常に上位にランクされており、ブリティッシュ・コロンビア州やアルバータ州など、カナダのいくつかの州がフィンランド、シンガポール、日本といった伝統的な教育大国を上回っている、と伝えている。

オンタリオ・セカンダリー・スクール・ディプロマ(O.S.S.D.)は、国際的な大学進学準備プログラム

オンタリオ・セカンダリー・スクール・ディプロマ(O.S.S.D.)は、世界中の大学が学士課程に必要な学力要件を満たしているとして認めています。このプログラムは、世界をリードする国際的な大学進学準備プログラムとして認められています。このプログラムの目的は、特に海外の大学レベルのコースワークに備えることです。

米国高校卒業資格、ケンブリッジIGCSE卒業資格、現地カリキュラムの卒業資格など、カナダ以外の高校で卒業資格を取得したことのある海外の方は、オンタリオ州高校卒業資格を取得するために、カナダ教育省(オンタリオ州)の12年生プログラムに入学し、修了する必要があります。そうすることで、希望する大学やプログラムに入学できる可能性が高くなります。

米国の高校卒業資格やケンブリッジIGCSEのような国際的な卒業資格はよく知られており、高く評価されています。しかし、これらの卒業証書は、留学を希望する生徒よりも、自国の大学への進学を希望する高校生に重点を置いています。これらの卒業証書の目的は、出身国特有のニーズや要件に合わせた幅広い教育を学生に提供することです。これらの卒業証書は、外国での大学レベルの授業の厳しさや要求に対し、学生が十分に準備できるとは限らないものかもしれませんが、海外の大学では学力の証明として認められているともいえます。

オンタリオ州の学生として直接登録できるカナダの(カリキュラムを使用している)インターナショナルスクールを選ぶ

オンタリオ州教育省の学生として学生を直接登録する学校への入学は、海外の学生がカナダのオンタリオ州の学生に提供されるものと同等の教育を受けることを保証します。

1. 何よりもまず、カナダ人生徒と同じカリキュラムを学習し、同じ教授法を採用し、同じ教材や評価を利用できることを意味します。これは、カナダでの高等後教育への十分な準備を保証する上で極めて重要です。また、オンタリオ州教育省がすべての生徒の報告書の情報源であることも示している。

2. さらに、オンタリオ州教育省の学習管理システム(LMS)に直接アクセスできるカナダのインターナショナルスクールを選ぶと、カナダの高等後教育への移行が容易になります。カナダの大学は、カリキュラムや教授法に精通しているため、LMSを利用する学生の資質を評価するのに適しているからです。

3. 第三に、オンタリオ州教育省(カナダ)に登録されている学生は、カナダ人学生の奨学金を受けることができます。学業や特定の分野で優秀な成績を修めた学生は、こうした奨学金を受けることができます。この結果、留学生が高等教育を受けやすくなり、高等教育後の経済的負担が軽減される可能性があります。

4. 第四に、オンタリオ州教育省(カナダ)に登録している学生は、カナダ国内はもとより、世界中の大学に受け入れられやすい。カナダの教育制度は国際的に高く評価されているため、カナダの教育制度の資格を持つ学生は非常に人気があります。また、カナダは現在、留学生が留学先として選ぶ国の第1位です。競争率は極めて高いといえます。

おわりに

オンタリオ州教育省は、質の高い教育を求める留学生にとって多くのメリットがあります。

カリキュラムが差別化された指導を奨励しているため、生徒は自分のペースで、自分のニーズに合った方法で学ぶことができます。さらに、国際的な視野と将来の職場について教育するため、カリキュラムは革新性、実社会での応用、グローバル・シチズンシップ教育に重点を置いています。近年アメリカやイギリスなどの国の教育ランキングが下がっていることは、カナダのカリキュラムの利点をさらに強調しています。カナダの教育を選択すれば、留学生は将来、就職で成功するための一流の教育を受けられると確信できます。

参考資料

1. Re: <https://www.bbc.com/news/business-40708421>
2. re: <https://www.pewresearch.org/fact-tank/2017/02/15/u-s-students-internationally-math-science/>
3. (re: <https://www.oecd.org/pisa/publications/pisa-2018-results.htm>)
1. re: <https://www.oecd.org/pisa/publications/pisa-2018-results-volume-v-what-students-know-and-can-do-9789264312127-en.html>
2. re: <https://gpseducation.oecd.org/CountryProfile?primaryCountry=CAN&treshold=10&topic=PI>